

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	こども動物自然公園
指定管理者	公益財団法人 埼玉県公園緑地協会
評価対象年度	令和3年度
施設所管課所	営繕・公園事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	・施設の供用時間、利用料金について、料金徴収窓口に見やすく掲示している。 ・障害者等の減免対象者について、適切に表示している。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	・利用料金は、公平に正しく徴収されている。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・ご意見箱を設置して利用者のニーズの把握を行い、サービスの向上に努めた。 ・今年度はお客様の要望を以下のとおり実現した。 ・園内2カ所の授乳室内に離乳食を温めるため、電子レンジの設置、園内5カ所にフリーWi-Fiを設置、こどもの城屋上の展望台階段の滑り止め加工、園内50個所の洋式トイレに便座クリーナーを設置。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・条例に定める禁止事項の遵守を利用者に指導するとともに、公園独自の禁止事項を設け、併せて看板・掲示等により利用者にわかり易く周知を図った。
	適切な各種手続	A	・公園マニュアルに基づく諸手続きを適切に実施した。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	A	・全項目で目標を達成した。
	事業の実施	A	・繁忙期の4月3日から5月9日の土・日・祝は事前予約制を導入し、園内の混雑緩和を図った。 ・来園者と対面となる「ふれあいイベント」感染拡大の状況を考慮して実施し、新型コロナウイルス感染拡大防止を図りつつ来園者の確保に努めた。
	安全性の確保	B	・公園施設点検シートを活用して適切に点検を実施しているが、修繕措置が必要な個所がみられる。
	防災等適切な管理の履行	A	・危機管理マニュアルにより適正な対応が取れるよう職員に周知を図り、消防訓練及び防災訓練を実施した。 ・東松山市内で震度4の地震が発生した際、職員及び夜間警備員による緊急の園内巡視を実施し、園内での損害がないことを確認した。また、翌朝にも職員による早朝巡回を実施した。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	・料金計算システムにより、的確な料金計算を実現している。
	事業計画との整合性	A	・指定管理業務以外への支出は見られなかった。 ・必要な保険(施設賠償責任保険)に加入している。
その他	個人情報の適切な管理	A	・(一財)日本情報処理開発協会が認定する「プライバシーマーク」を取得するなど、利用者登録に係る情報等を適切に取り扱っている。
	県内中小企業、環境及び障害者雇用等への配慮	A	・県内中小企業を優先的に発注先とし、県内業者では対応できない特殊な物件以外は、県内中小企業に発注した。 ・動物の排泄物を園内施設で堆肥化し、地元市民等に頒布した。 ・障害者雇用1名。
総合評価		A	

特記事項	特に評価すべき点	・施設の老朽化による汚水溢水事故が発生したが、速やかに対応し、利用者への影響を最小限にとどめた。 ・埼玉県の新キリン舎建設事業に協力し、3月8日にキリンテラスオープン式典を実施、3月20日、21日にオープン記念イベント開催したほか、オープンPR及び団体利用促進として、県内小学校(812校)に紹介文とともに当動物園オリジナルカレンダーを配布した。
	次年度に向けて改善が望まれる点	・老朽化施設の計画的な修繕を今後行っていく必要がある。